

令和6年第3回定例会

一 般 質 問

古 殿 町 議 会

令和 6 年第 3 回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
9 月 11 日	1	鈴 木 隆	無 所 属
	2	佐 藤 一 夫	無 所 属
	3	野 崎 喜 彦	無 所 属
	4	松 崎 法 通	無 所 属
	5	岡 部 淳 一	日 本 共 産 党

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	3 番 鈴木 隆	1. 「ふるさと納税」 の現状と今後の対応について (町 長)	(1) 実質収支が県内59市町村中44位、全国1,741市区町村中1,433位の現状をどのように考えるか。 (2) 公表されている支出額（経費合計額）の内訳はどのようなになっているか。 (3) 返礼品内容の充実が寄付額に相関すると考えられるが、現状の返礼品内訳比率は。 (4) 来年10月からポイントを付与する仲介サイトは利用できなくなる報道がされているが、その対応は。 (5) ガバメントクラウドファンディングを行う自治体が以前より増えていると感じられる。わが町で行う場合、何が適すると思われるか。
		2. 家庭ごみ減量対策 対応について (町 長)	(1) わが町で排出されるごみの量は。 (2) リサイクル率もわが県はワースト2位と報道されているが、わが町は。 (3) DX対応等により役場内のペーパーレス化はどの程度進捗しているか。 (4) 可燃物袋に混入、あるいは含まれるプラスチック等が焼却施設に影響を及ぼしていると聞かれるが、分別の厳格化および町民に対する啓蒙も含めて今後の予定は。
		3. 古殿町ホームページの管理体制について (町 長)	(1) 現在のホームページデザインはいつからのものか。 (2) これまでに何回改修を行ったか。また、その費用は。 (3) 業務委託先の契約は今まで何社と行ったか。また、その発注方法は。 (4) 他自治体との比較やクオリティレベルの調査依頼を行ったことはあるか。 (5) 町内外問わずホームページに対する評価や意見を定期的にリサーチしているか。 (6) バナー広告を行う考えは。

番号	質問者	質問事項	要 旨
2	6 番 佐藤 一夫	1. 事業の経過と見通しについて (町 長)	(1) 旧大原小学校跡地および木材乾燥施設建屋の現状と利用の見通しは。 (2) イセ食品の跡地を購入する予定とのことですが、利用の方法と見通しは。 (3) 地域交通最適化事業の現状はどの段階なのか、またいつまでにどのような形で実施されていくのか伺います。
		2. 高齢者の安心、安全をどのように確保しているか (町 長)	(1) わが町における高齢者および高齢者世帯の推移について。20年前、10年前、現在の状況は。 (2) 中高年層の引きこもりも懸念されているが、わが町の実態は。 (3) 高齢者の健康と社会のつながりの関係が大きく影響しているとの研究結果がありますが、行政としてどのような取り組みがなされているのか。 (4) 現在、高齢者の安心安全を確保するため、どのような施策を行っているか伺います。
		3. わが町の義務教育の現状と課題は (町 長)	(1) 携帯電話の所持および個人所有のタブレット所持などは把握しているのか。 (2) いじめの相談や不登校の実態は。 (3) 児童・生徒のメンタルヘルスやSOSを早期に把握するための体制は。 (4) 小中1校ずつしかないわが町のような教育環境の特徴を伺います。
3	4 番 野崎 喜彦	1. 令和6年度の主要事業の進捗を問う (町 長)	(1) 「道の駅の基本構想計画策定業務委託」の素案はいつ頃示される予定ですか。 (2) 道の駅設置構想計画に向けた「検討委員会」の開催予定はありますか。 (3) 新道の駅の竣工に向けたロードマップはできあがっていますか。まだであれば、いつ頃示す予定ですか。 (4) 「地域交通最適化事業」の進展に向け、令和6年度の残りの期間の計画・予定を伺います。 (5) 町民人口の減少は、自主財源の確保に苦慮することが必至です。具体的にどのような方針で臨まれますか。

番号	質問者	質問事項	要 旨
3	4 番 野崎 喜彦	2. 町の活性化に向けてどう取り組むのか (町 長)	(1) 令和6年度中に策定する「地域計画」の調べの中で、町農業の将来で明らかになったこと、なりつつある事象はどのようなことですか。 (2) 令和7年度における新規就農者への支援・補助の予定は。 (3) 若者の移住・定住策において取り組んでいる事業は。また、今後、重点的に取り組まなければならないと感じている施策は。 (4) 若者が、町づくりに積極的に参画できるシステム構築の考えは。
4	9 番 松崎 法通	1. 地域づくり、町づくりのあり方を問う (町 長)	(1) 地域生活の最小単位である、隣保班の弱体化が進む可能性があり、そこは町としてどのように考えているのか。 (2) 全体的には、地域の事業、催し事は減っていると思うが、地域の賑わいを取り戻すためにも、町はどのように考えているのか。 (3) 地域づくりの一端に消防団活動があるが、第一分団三部のポンプ操法訓練に対し、町として助成はしたのか。 (4) 防災訓練を通じて、避難しなければならないほどの災害を想定して、要支援者に対しての支援のあり方は検討しているのか。
		2. 町民の健康管理のあり方を問う (町 長)	(1) 町で行っている生活習慣病検診の受診率が高いとは言えないが、どのように考えているのか。 (2) 生活習慣病検診の目的に、日頃からの体調管理と早期に病気を発見し、重症化しないうちに治療するという目的があるが、検診を受けなかった人が、自覚症状が出て病院へ行く人たちはどれくらいいるのか。 (3) たいじょうほうしん 帯状疱疹予防ワクチンに対する助成を考えるべきと思うが、町の考えを伺います。

番号	質問者	質問事項	要 旨
5	7 番 岡部 淳一	1. 紙の保険証廃止とマイナ保険証移行への疑問と問題点 (町 長)	(1) 現在、国や県からの指示はどの段階なのか。 (2) マイナ保険証への移行とはどういう施策なのか。 (3) マイナンバーカードを持たない人への対応はどうなるのか。 (4) 保険証の廃止と移行について町民からの声はあるか。 (5) そもそも、マイナンバーカードとはどういう施策なのか。
		2. 町活性化に町内道路事情をいかにつなげるか (町 長)	(1) 国道349号線鎌田工区が止まったままです。どういう状況にあるとみていますか。 (2) 工事再開は今後どうなるとみていますか。 (3) 竹貫地区の改良はどんな対応策になるとみていますか。 (4) 今年度県工事で長光地地内改良工事が計画されていますが、国道との関連ですか。 (5) 小名浜道路が新設中であり、延長線上にいわき石川線・小野三坂があり、いずれも古殿との絡みがあります。その認識は。
		3. 公共工事不正事件 その後の対応 (町 長)	(1) 第三者委員会の設置についての見解は。 (2) 再発防止の観点からではないが、不正が起きない予防策として、第三者委員会に類似する組織的なものの検討や、つくる考えはないか。